

「スクリレ」「スクペイ」の導入に向けたQ & A

【導入することのメリット 編】

Q 1 連絡アプリ「スクリレ」には紙の連絡帳にない、どのようなよさがありますか？

A 1 これまでの電話連絡ですと、特に昼間に働かれています方につながらず、学校から何度もお電話を差し上げるケースが発生していました。緊急時など重大な内容につきましては、これまでと同様、電話にてお伝えすることもございますが、欠席時の翌日の持ち物連絡などはアプリを通してお知らせすることで、都合のよい時間に配信したり、確認できたりするなど、学校と家庭の双方にメリットがあると考えています。

Q 2 このアプリ（スクリレ）を使うことのメリットは、どのようなものが考えられますか。

A 2 これまで欠席の際には電話での連絡を基本としていましたが、「A 1」のとおり、情報を適時にお伝えできないことがありました。

また、学校も午後 5 時以降は折り返しの電話連絡を受け付けることができないため、保護者の方も何の連絡か分からず、ご不安を与えるケースもありました。

さらに、欠席時にいただいた連絡帳にお返事やお伝えしたいことを書きそびれるというケースもあったかもしれません。

このような場合にも、翌日を待たず、必要な情報をご家庭にタイムリー

にお伝えできるようになります。こうした点をメリットと考えております。

Q 3 現在のホームページを通しての学年だよりなどの閲覧と比べて、どのようなメリットがありますか。

A 3 現在のホームページの閲覧では、セキュリティ上、ID とパスワードの入力をお願いしています。「スクリレ」であれば、登録者以外に情報が届くことはないため、そのような対応をする必要はなく、よりご利用しやすくなるものと考えております。

Q 4 連絡アプリ（スクリレ）を採用する理由は何ですか。

A 4 学校といたしましては、すでに導入を進めている学校に聞き取りを行ったり、他のアプリとの比較検討を行ったりして検討を進めてまいりました。また、「スクリレ」が、全国で2,700校を超える導入実績があり、さいたま市内の小中でも数十校がすでに導入している点も判断材料としています。PTA（鈴谷っ子サポーターズの皆さん）とも協議した結果、「スクリレ」が最適と判断いたしました。

Q 5 学校の欠席連絡は今のままで特に不便を感じていないのですが。

A 5 現在、学校が運用している欠席連絡は、各学校が Microsoft 社の Forms（入力用）と Teams（教員の確認用）を Workflows で連結させたシステムになっています。Microsoft 社のアップデート等により、この Workflows の連結が非定期的に外れることがあります、このシステムに通じた者が現場にいない場合、一定期間 Forms での連絡が不能になるケースが多くの学校で

生じており、課題となっています。 今後も安定的に欠席連絡を運用していくためにも、この機会にシステムを更新できればと考えています。

また、欠席連絡の Forms の URL が記載されたメールを探す必要もなくなります。

【スクリレの機能 編】

Q 6 今は連絡手段がメールだったり、フォーム入力だったり、学校のウェブサイトからの閲覧だったりと連絡の手段が複数あって煩雑です。一つのアプリでまとめられませんか。

A 6 学校としましても、どのようにお便りや情報をお伝えしていくかが課題でした。このような状況下でも保護者の皆様にはご対応いただき、ありがとうございます。今後は、「スクリレ」の導入により、情報の一元化が図れることを期待しています。

Q 7 最近色々なアプリがあるので、リマインドなどの設定があっても見逃してしまいそうですが。

A 7 「スクリレ」の機能として、「お気に入り」登録がございます。こちらをご利用いただければ、特に注意したい情報は後からでも探しやすい、読みやすくなっています。

Q 8 1家庭1人ではなく父母など複数人で利用できますか。

A 8 「スクリレ」の機能として、お子さま1人につき保護者は3人（3つの端末）まで登録が可能となっています。

Q 9 新たなお知らせが出た時はメール配信してもらえますか。こちらからホームページを見に行くのではなく、URLのリンクをつけて配信してもらえると助かるのですが。

A 9 「スクリレ」を導入した場合は、アプリ上にてすべてのお知らせ及びお便りが確認出来るため、ホームページで確認する手間を省くことができます。また、お知らせやお便りの配信時には、スマートフォン等の各端末で設定をしていただければ、ポップアップの通知が表示されるため、見逃しすることも少なくなるものと考えております。

Q 10 お便り等の配信時、掲載時には通知機能もあるのでしょうか。また、お便りの重要度の区分けなどもあると嬉しいです。

A 10 端末側で設定していただければ「スクリレ」アプリを通して、ポップアップの通知が表示されます。重要度につきましては、お便りのカテゴリー（学校だより、学年だより等）を表示させることができるため、そちらを参考にしてください。

Q 11 鈴谷小学校以外（小学校に限らず、幼稚園保育園でも可）でも導入されていて実績のあるアプリだといいなと思います。登下校のチェックイン、チェックアウトが分かるお知らせ機能があるといいなと思います。

A 11 「A 4」「A 16」のとおり、「スクリレ」「スクペイ」共に実績ある

サービスとなっています。登下校のチェックイン、チェックアウトについてはサービス外となっています。ご了承ください。

Q 1 2 子どもが連絡帳を書いてこないのが困っていましたが。配布した手紙や宿題、連絡事項に加えて、クラスの欠席状況も教えていただけると助かります。病院で「クラスで流行っている感染症はありますか？」と聞かれても答えられません。何の病気がどれくらいの人数発生しているのか分かると、感染対策にもなると思います。

A 1 2 現在、「スクリレ」を通して各ご家庭に送付を検討しているものとしては、学校からのお便り（学校だより、保健だより、給食だより、学年だより、その他学校からのお知らせ等）、欠席時の簡易的な連絡、現在学校安心安全メールでお知らせしていた行事の開催の詳細や緊急のお知らせなどになります。特に個別連絡ではなく、一斉配信をする際には、多くのご家庭に情報が送信されるため、内容につきましては一定の配慮が必要になる点、ご理解ください。感染症の拡大が見られる場合には、これまでと同様に、予防のお願いや注意喚起をスクリレを通して配信できればと思っています。

Q 1 3 お便りの重要度の分けなどありますか。

A 1 3 重要度の分けではありませんが、お便りの性質により、たとえば「学校だより」「学年だより」「PTAだより」といったカテゴリーのタグを付けて配信予定です。タグ付けされたカテゴリーをご参考ください。

Q 1 4 学年だより以外の、学校でもらうチラシ類も閲覧できるようにして
ペーパーレス化されますか。

A 1 4 スクリレの運用の中で、各家庭及び学校側がより使いやすい方法を研究していきたいと考えています。可能な限りのペーパーレス化についても検討していきたいと思います。

【スクペイ編】

Q 1 5 新たな集金方法（スクペイ）を導入することのよさは、どのようなことが考えられますか。

A 1 5 スクペイ導入のメリットはご家庭側と学校側で考えられます。各ご家庭のメリットとしては、各ご家庭に、①どの口座からでも振込手数料なしに振り込みが可能となること（年間利用料は発生しますが、振込回数とは無関係となります）。②振込先の口座や振込金額の誤りがないこと。③支払い履歴を確認できること。④自動リマインド機能や「スクリレ」との連携で、振込忘れを回避しやすくなること等です。

学校側のメリットとしては、これまで教員の手によって支えられていた集金をシステム化することで手続きが簡素化され、ミスが発生しにくい状況となります。

Q 1 6 アプリでの集金方法はセキュリティ面が不安なのですが。

A 1 6 現在導入を検討している「スクペイ」は、宮城県仙台市や岡山県瀬戸内市では自治体内の全小中学校に導入されており、さいたま市でも導入している学校が複数あります。また、セキュリティについては、運用中の自治体において、安全な運用が行われているとのこと。さらに、個人情報情報は全て暗号化されており、銀行口座からのお支払いは「Bank Pay」と呼ばれる日本電子決済推進機構（JEPP0）が運営する決済システムを採用しています。口座情報や銀行パスワード等はスクペイのデータベース上での保管・管理を行っておりません。

加えて、「スクペイ」は ISO/IEC27001:2013 の認定を受けています。

(※ISO27001 とは、情報セキュリティに関する国際基準です。)

Q 1 7 「振り込み」ではなく「引き落とし」にはできませんか。

A 1 7 引き落としの方法につきましても検討いたしましたが、手数料が高額になること、引き落とし金額を毎月変更しなければならないことが大きな負担と考えられます。また、手数料や工数を少なくするため、いくつかの集金をまとめて引き落とす方法も検討しました。現在様々な物品、サービスが前年度に比べ値上がりを見せており、1年間の集金額を正確に見通すことは極めて難しい状況です。

その他にも、あらかじめ多めに集金し残金を返金すること、追加で集金する事態が発生した場合に手続きや手数料が発生することなど、様々なケースを検討した結果、最も分かりやすく、ミスがない方法としてスクペイ

による振り込みを採用しました。

Q 1 8 クレジットカードや QR コードでの集金方法を検討はできませんか。

A 1 8 クレジットカード払いのサービスも検討しましたが、「スクペイ」と異なり、支払いごとに手数料が発生するため、「A 1 3」の理由により、今回の案をご提案しています。

Q 1 9 集金アプリについてはセキュリティの面が不安なので口座と紐付けることに消極的なのですが。

A 1 9 「A 1 6」の通り、「スクペイ」はセキュリティに万全を期していますが、希望される場合には「コンビニ払い」を選択して、お支払いをいただくことも可能です。ですから、口座に紐づけなくともお支払いは可能です。

また「A 1 6」の通り、銀行口座からのお支払いは「Bank Pay」と呼ばれる日本電子決済推進機構（JEPPPO）が運営する決済システムを採用しています。（※Bank Pay は「三菱 UFJ 銀行」「みずほ銀行」「三井住友銀行」「（埼玉）りそな銀行」など都市銀行をはじめとした全国の金融機関が利用している実績があります。）また「スクペイ」の利用者規約には「第 20 条（不正利用発生時における利用者への補償）」が規定されており、万が一、スマホ等の紛失等による第三者の不正利用で被った被害につきましても、連絡、通報等の条件を満たした場合、スクペイ側がその金額を補填する旨があり、できる限りの対応を想定していること、ご理解ください。

Q 2 0 毎月の集金を給食と一緒に引き落としにできませんか。

A 2 0 給食費は公会計（自治体が認める費用）であり、教材費や学年費は私費とされ、区別されています。この区別のため、給食費の引き落としに関しては市の管轄となっており、さらに手数料は市が負担しています。教材費や学年費とは異なる種類の集金である旨、ご理解いただけると幸いです。

Q 2 1 集金日を連絡してもらえますか。

A 2 1 「スクリレ」「スクペイ」の導入により、通知されます。

Q 2 2 従来の「ゆうちょ」に振り込みの時は、兄弟姉妹の口座番号を毎回確認してきたので（「ゆうちょダイレクト」で振り込み先口座名義の変更ができず、毎回間違いのないように）その手間がかかりました。新しいシステムでは、振込先がどの学年か分かりやすくなりますか。

A 2 2 「スクペイ」では、振込額と振込先の口座を指定した形で通知が届くため、毎回確認する手間が発生しません。

Q 2 3 集金だけでもお便りで配布してもらえると入金日を把握しやすいのですが、いかがでしょうか。

A 2 3 「スクリレ」及び「スクペイ」を導入しますと、学年だよりの一部としてではなく、「集金」として通知されます。また振込締め切り日の前日、当日にはリマインドの通知も自動送信されるため、従来と比較して保護者の皆様が気づきやすくなるのではと考えております。

Q 2 4 学年だよりでお知らせされる集金だけでなく、習字道具等の教材、物

品の購入で、封筒に現金を入れてもたせることも心配です。集金アプリは、それにも対応できるでしょうか。

A 2 4 教材の販売業者等との連携が必要であり、現状では学校だけで対応できない部分もございます。現在、スクペイ運営会社（株式会社 MEME）も同様の課題意識をもって、各教材販売店に働きかけを行っております。現在、現金で集金している教材の支払い方法については、新規サービス開始の際には改めて通知できればと考えています。

Q 2 5 集金方法ですが、「スクペイ」と「これまで通り」を自由に選択することはできませんか。

A 2 5 「スクペイ」と「これまで通り（ゆうちょへの振り込み）」を併用すると、学校側での入金確認の負担が増し、スムーズな集金業務の運営が難しくなります。そのため、各ご家庭及び学校側の双方にとってより効率的で確実な集金方法として「スクペイ」への移行を決定いたしました。手続きの簡便さや管理のしやすさといったメリットをご理解いただき、ご協力いただけますと幸いです。

【スクリレ・スクペイ両方に関わる事項】

Q 2 6 これは別々のアプリで、連絡アプリと集金アプリの2つを導入するということでしょうか？

A 2 6 「スクリレ」はアプリであり、「スクペイ」はWEBブラウザを通してのサービスとなります。両者は連携可能なため、「スクリレ」上に「スクペイ」の通知が届き、そのまま振込手続きを進めることができるようになります。

Q 2 7 以前のようにお手見紙を紙媒体で提供してもらうことは可能ですか。

A 2 7 これまでも紙での配付を希望される方もいらっしゃいましたので、各手紙については希望者用に紙媒体をご用意しております。現在の学年だよりと同様、職員室近くのボックスにご用意いたします。希望される方はお子さまにお伝えください。

Q 2 8 学校からのお便りは子供用に印刷しているので、改善後も印刷可能な形式での掲載をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

A 2 8 「スクリレ」を通してのお便りはPDFを基本とし、ダウンロードも可能なためこれまでどおり印刷可能となっています。

Q 2 9 スマホがないとできない方法ですが、ガラケーしか持っていない場合の方法も検討していただけますか。

A 2 9 お便りについては「A 2 1」のとおり、紙媒体をご利用ください。欠席連絡については、お手数をおかけしますが電話連絡をご利用ください。「スクペイ」につきましてはアプリではなく、WEBブラウザからの手続きが可能ですので、タブレットやPCでのご利用をご検討ください。

Q30 今以上に費用をかけたくないと考えていますが、いかがでしょうか。

A30 ご家庭の費用負担面につきましては、学校としましても自分事として検討を重ねました。

今回の「スクリレ」「スクペイ」が導入されれば、今以上にペーパーレスを進めていけるため、紙代を減らせると考えております。またその他の教材を精選することで、現在お子さま1人当たり1か月200円いただいている学年費を50円減額し150円とすることで、年間550円（8・9月は併せて1回のため11か月分）の費用を減らすことができる見込みです。

また、子ども達が使用している教材についても精選を進めております。現在、学校ではミライシードとスタディサプリという2つの学習サービスを利用しております。ミライシード内のドリルパークにはAI機能が搭載されバージョンアップが図られることから、今後も活用を継続してまいります。一方で、やや汎用性が低く、再来年度には使用料の増額（現在の528円から令和8年度は3,000円に増額）が予告されているスタディサプリにつきましては、来年度から採用を取りやめることを予定しています。そのため、スタディサプリのために集金していた約500円が減額されるため、上記の学年費と合わせると、お子さま1人当たり年間約1,000円の減額となる試算でございます。学校といたしましては、ご家庭にとって実質的な負担額の増とならないよう進めて参りたいと考えております

Q 3 1 どんなアプリなのか詳しい情報を教えてくださいませんか。

A 3 1 本 Q&A の回答及び導入を検討している「スクリレ」「スクペイ」の資料に関して、次の URL からご覧いただけます。ご参考ください。

【参考資料】

・「スクリレ」について

<https://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/files/43223/224247339.pdf>

・「スクペイ」について

<https://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/files/43224/1487518657.pdf>

Q 3 2 アプリは便利ですが、携帯が故障したり紛失したりした場合、その間情報を得られず、適切な対応がとれないのが不安なのですが。

A 3 2 スマホ等が故障、紛失した際には担任までご連絡ください。その期間に関しましては、お子さまを通じて各種情報をお知らせできればと思います。

Q 3 3 スマホでの閲覧を前提とした作りだとありがたいです。お便りの PDF 添付はスマホ閲覧ではとても見づらいですし、ダウンロードも面倒です。利用保育園の集金システムでは、LINE で請求がきて 2、3 回のクリックでクレジット決済が出来るので大変楽です。

A 3 3 「スクリレ」上ではお便りをダウンロードすることなく閲覧することができます。集金につきましては「スクペイ」ではクレジット払いは不可能ですが、導入時に現在使用している銀行口座との連携をしていただけ

れば、同様に数回のクリックと認証PWの入力で振込が可能となります。

スマホでの閲覧を前提とした紙面づくりについては、今後校内でも検討
してまいります。